

JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会
四国大会

日 程 : 2022年10月15日（土）・16日（日）
会 場 : 桜井海浜ふれあい広場サッカー場（愛媛県）

JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会 四国大会 実施要項

1. 主旨

四国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を目的として、本大会を実施する。

2. 名称

JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会四国予選大会

3. 主催

(一社) 四国サッカー協会

4. 主管

(一社) 愛媛県サッカー協会 女子委員会

5. 期日

2022年10月15日(土)16日(日)

6. 会場

桜井海浜ふれあい広場サッカー場 (愛媛県)

7. 参加資格

- (1) (公財) 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。
- (2) 2004年(平成16年)4月2日から2010年(平成22年)4月1日までに生まれた女子選手であり、大会申込締切日までに(公財)日本サッカー協会により登録(追加登録も含む)されていること。但し、都道府県高等学校体育連盟加盟選手を除く。また、高校生の選手登録は3名以上を必須とする。
- (3) クラブ申請の適用：(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。
 - ①上記(2)を満たしていること。
 - ②下記種別区分のチームに所属していること。
 - (ア) 参加チームの種別区分が「WEリーグ・Lリーグ・一般・大学」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」
 - (イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」
 - ③他のチームで参加(参加申込)していないこと。
- (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手：予選から本大会に至るまで、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。

8. 競技形式

ノックアウト方式とする。**3位決定戦を行う。**

9. 競技規則

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

10. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技者の数

- ① 競技者の数：11名
- ② 交代要員の数：7名以内
- ③ 交代を行うことができる数：5名以内（ただし、後半の交代回数は3回以内とする）
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(2) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(3) テクニカルエリア

設置する

(4) 競技者の用具

①ユニフォーム

- a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、（公財）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。但し、一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備できる場合のみ使用を認められる。
- c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。（公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
- d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用されるユニフォームを決定する。
- e. 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号をつけること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- h. ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

(5) 試合時間

①試合時間：80分（前・後半40分）

ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

②試合の時間を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1回戦・3位決定戦：PK方式により勝者を決定する。

決勝：20分（前・後半10分）の延長を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分

PK方式に入る前のインターバル：1分

③アディショナルタイムの表示：行う。

(6) マッチコーディネーションミーティング：競技開始時間の60分前に実施する。

両チームはユニフォーム正副一式を持参すること。

(7) その他

第4の審判員の任命：行う。

(8) 選手交代回数の制限

選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。延長戦に入った際、後半に3回選手交代を行った場合でも、選手交代を行うことができる。(交代枠が残されている場合に限る)

11. 懲罰

(1) 本大会の予選は全国大会まで懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化される。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は四国女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で協議し、四国サッカー協会規律裁定委員会が決定する。

(6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

12. 大会参加申込

(1) 1チームあたり参加申込書に登録し得る選手数は、30名を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。(ポジションについては、GK、DF、MF、FWと記入すること。)

(2) 参加申込は所定の申込書1部と個人情報保護同意書1部を、期日までに下記申込場所宛に送付すること。

申込先：〒790-0914 愛媛県松山市三町3丁目12-13三町ビル105

(一社)愛媛県サッカー協会 女子委員会

「JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会 四国大会」係

(3) 申込締切日：10月8日(土) 必着

(4) 参加申込選手の差し替えは、10月13日(木)まで認める。差し替えの際は、変更後の参加申込書データをメールで送付()の上、試合当日に原本を本部に提出すること。

(5) 必ず、所属サッカー協会会長の印を捺印すること。(登録確認上)

13. 参加料 30,000円

14. 選手証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。選手は、試合出場に際し、本協会の発行する選手証(顔写真添付)を原則として持参しなければならない。ただし、電子登録証(写真貼り付けによる顔の認識ができるもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。

15. 組み合わせ

四国女子委員会において決定する。

16. 表彰

優勝チームに表彰状を授与する。

17. 傷害補償

参加チームはチームの責任において、傷害保険に加入すること。なお、愛媛県サッカー協会は、試合会場での応急処置のみを行うものとする。緊急を要する場合は、救急車の手配をするとともに、現場で可能な範囲までの対応とする。

18. その他

- (1) 大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。
- (2) 優勝チームは全国大会への出場権を与える。
- (3) 開閉会式は実施せず、マッチコーディネーションミーティングにメンバー表と選手証を持参すること。
- (4) 試合球は5号手縫いボールを使用する。
- (5) 落雷等自然災害の発生時においては、大会本部の判断により試合を中止することがある。中止された試合については再試合を原則とするが、別途定めるところにより、打ち切り試合とすることがある。
- (6) ピッチ内練習においては、25分前からの10分間とする。